

## 『八丁味噌を愛した著名人』 ～ 山田 耕作(箝) ～

1886年（明治19年）～1965年（昭和40年）

東京都出身。作曲家・指揮者。文化勲章受賞。

詩人の北原白秋と共同し多くの名曲を生み出しました。

代表作品「赤とんぼ」「からたちの花」「待ちぼうけ」「この道」

西洋音楽の普及に尽力し日本楽劇協会を設立して日本初の歌劇を上演しました。又、日本初の交響曲「かちどきと平和」を創りました。

重要文化財である旧東京音楽学校奏楽堂は、明治23年に建造され、昭和62年に東京藝術大学から上野公園の現在地に移築、復原されました。日本最古の洋式音楽ホールで、耕箝はこの舞台で歌曲を歌いました。

当社史料館には昭和時代にお客様の御用命により、耕箝宛に味噌をお送りした記録が残っております。

昭和12年に山田耕箝作曲、北原白秋作詞の「岡崎市歌」が誕生しました。現在も「新年交礼会」「市制施行記念式典」等で唱和されています。

今年（平成28年）7月1日に「市制100周年」という記念の年を迎え、多くのイベントが開催されています。

